

みんなで育てる福祉のこころ



1人は万人のために 万人は1人のために



第590号

発行日 毎月20日

定価一部 15円

※会員の購読料は
会費の中に含む

(一社)佐賀県労働者福祉協議会

佐賀市神野東四丁目7番3号 TEL 0952(32)1243

ホームページアドレス: <http://saga.rofuku.net/>

発行人 井手 雅彦

編集者 江頭 一哉

県知事への要望書提出

10月30日(水)、10時から県庁新行政棟11階2号会議室において、県知事への要望書を提出しました。要望書は労福協、佐賀労済生協及び生協連で取りまとめた10項目(27点)の要望で、令和2年度予算編成及び県政への反映を求めています。

要望書の提出は、労福協、事業体、生協連から7名が出席し、県より甲斐産業労働部副部長をはじめ、産業人材課を含めて5名で対応していただきました。

労福協より井手理事長、また、県から甲斐産業労働部副部長よりそれぞれに挨拶を受け、事務局より具体的な要望事項について説明し、その後に意見交換を行いました。

尚、要望に対する回答を12月中旬に予定しています。



要望書を提出する井手理事長

県知事への要望事項

地域勤労者とその家族の生活全般にかかわるさまざまな課題に対して、その解決をめざす事業の確立、助け合い・支え合う共助の福祉型社会の実現に向け、労福協は「共助」の役割を発揮しながら協働の運動づくりを押し進め、勤労者の福祉の増進に努め、持続可能な社会づくりに積極的に取り組むことを主旨としています。

〔労福協関係〕

1. 佐賀県労福協への活動補助金について
2. SDGs(持続可能な開発目標)の達成と協同組合の促進・支援
3. 大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策の強化
4. 格差・貧困社会の是正、セーフティネットの強化について
5. ディーセント・ワークの実現
6. 安心・信頼できる社会保障の構築
7. 「ライフサポートセンターさが」の県民への広報・宣伝について

〔佐賀労済生協〕

1. 若年層・高齢者層の交通事故抑止に関する啓蒙対策の強化及び自転車賠償補償の加入義務化等について

〔生協連関係〕

1. 災害発災時の支援活動がスムーズに実施できる様更なる連携の強化について
2. 種子法廃止に伴う佐賀県の対応について予算確保と県民への情報提供について

労福協 “第22回チャリティゴルフ大会” 開催



11月5日(火) 多久市の天山カントリークラブにおいて、第22回チャリティゴルフ大会を開催しました。大会には27団体より111名(32組)の参加となりイン・アウトそれぞれ16組でスタートしました。

当日は秋晴れと天候にも恵まれ絶好のゴルフ日和となりました。プレー中に「ホアー」が何度も響きわたる場面もありましたが、日頃の実力を十分に発揮された方々、実力を出し惜しみされた方々、また、チャリティに重点を置かれた方々など、皆さんそれぞれに楽しいラウンドを満喫されたチャリティゴルフ大会となりました。ご協力いただきましたチャリティ募金(111,000円)については労福協機関会議で協議し寄贈先を決定いたします。

ご参加の皆様、また関係団体の皆様、ご協力ありがとうございました。

次回も多くの参加をお待ちしています。

違い馬頭

大学入学共通テストの英語民間検定試験の導入について、経済格差や地域格差を広げるとして開始年度まで5ヶ月を切った、「共通ID」申込開始日の11月1日に2020年度は見送り2024年度以降の導入を検討すると発表し、民間試験を利用予定の大学や高校及び対象の現高校2年生等現場の混乱を招いた。

報道によると、英語民間検定試験は6団体7種類から選ぶ仕組みで、全国47都道府県で実施する団体は2団体で、残りの団体の試験会場は都市部中心である。受験料については最も安い英検3級5,800円から海外団体の試験は25,000円超と高額に設定され2回まで受験できるとしている。

この内容は離島や交通手段が少ない地域に住む生徒は移動費用や宿泊費の負担が強いられることとなる。

この制度導入については、大学入試センターが2018年3月に開催

した会議で、経済格差や地域間格差は正について試験実施団体へ要望として出されていたが、文科省は対応を決めるのは各試験実施団体として問題を事実上放置していたとの報道もある。

また、全国高等学校長協会は「英語民間試験の導入は全く先が見えない状況で、延期もしくは制度の見直しを求める」との要望書を2回(7月及び9月)文部科学大臣に提出している。しかし、文科省の担当者は「予定通り進めたい。そのために不安を早く払拭できるよう取り組みたい」との回答とある。

この一連の流れを見ると、この制度を進めたいが故に問題点を認知しながら「身の丈に合わせて頑張る」との発言に至ったと思えるし、誰かへの忖度があったのではないかと考えるのは私だけでしょうか。

英語民間検定試験の導入は大学の無償化や低所得者世帯の学生の授業料免除制度等、教育の機会均等を進めている現状に逆行しているような制度で、正に縦割り行政の歪みと捉える。

(K・E)

第49回佐賀県高齢者集会・第48回佐賀県社会保障推進大会を開催

10月7日(月)、「ホテル マリタール創世」において標記集会・大会を開催しました。

集会は、労福協井手雅彦理事長の主催者挨拶の後、関係団体を代表して連合佐賀より会長代行の石橋正純氏のご挨拶、また来賓として国民民主党佐賀県総支部連合会江口善則総務会長、社会民主党佐賀県連合徳光清孝幹事長からそれぞれご挨拶をいただきました。その後、佐賀県をはじめ多方面から寄せられましたメッセージを披露しました。

集会第一部は、「生き生きと安心して暮らせる社会づくり」をスローガンに、9月17日に東京で開催された「2019 全国高齢者集会」の報告を佐賀県退職者連合石田廣志会長より行っていただきました。退職者連合は行動する退職者連合としての主体的力量を強め、そして、誰もが「生き生きと安心して暮らせる社会」にするために、政治の流れを変えねばならないとの報告がありました。また、鍋田博事務局長より社会保障制度改革について説明・提案を行いました。

最後に、集会アピール及びスローガン採択を、佐賀県退職教職員協議会の江口千冬さんから提案いただき、全員の大きな拍手で承認をいただきました。

集会第二部は、昨年まで講演会を企画していましたが今年度は趣を変え、音楽演奏と演歌歌手による二部構成としました。山の音楽家「Shana(シヤナ)」さんによるオカリナとギター演奏は心あられる美しい音色でいやしの時間を提供いただきました。また、多久市出身の演歌歌手「希望 彰」さんによる演歌披露では、若かりし頃にタイムスリップしたような懐かしい歌で楽しい時間を提供いただき、参加者より大変好評を得た集会となりました。

この集会・大会には、退職者連合をはじめ各組織のOBの皆さん、労働組合、各事業体、地区労福協の皆さん等、149名の方々に参加していただきました。



「第24回介護職員初任者研修・閉講式」を開催

本年、6月9日(日)の開講式から延べ5ヶ月にわたる介護職員初任者研修が10月26日(土)の閉講式をもって終了しました。標記研修は、受講生が仕事に従事しながら受講できるよう、土曜・日曜を中心に、労働会館や各実習施設で実施し、130時間の中で全カリキュラムを修了した受講生26名が資格取得試験に全員が合格されました。

受講生の方々は「在宅介護に役立てたい」「施設業務の中でレベルアップを図りたい」「社会貢献に活かしたい」等の受講目標を達成するため真剣に・真面目に受講されました。閉講式では修了生を代表して野間さんより「これから私たちはそれぞれ異なる道を進むことになるが、伝統ある労福協介護職員初任者研修を受講できたことに誇りを持ち、地域包括ケアシステムの一躍を担う人材として成長できるように努力する。」との決意を表明いただきました。

介護職員初任者研修の運営にご協力いただきました、多くの講師の方々、実習を受け入れていただきました各施設の方々等、温かいご指導とご支援に深く感謝申し上げます。これからも、労福協・福祉事業体は「社会連帯・共助のシステムづくり」に参画し、地域福祉の向上のために尽力してまいります。修了生の皆さんが、この研修を契機に今後、地域や家庭・職場で更なる活躍をご祈念いたします。



「杵島武雄地区労福協」取り組み報告

杵島武雄地区労福協は、10月12日(土)に「グラウンドゴルフ大会」を開催しました。労福協の活動として大変人気があり永年実施している活動で、今回も96名(16チーム)と多数の参加者により大変な盛り上がりでした。

今後の地区の取り組みとして、11月24日(日)に「健康ウォーク」12月1日(日)に「ガーデニング教室」を計画しており、より多くの方に参加していただけるよう準備していきたいと思っております。

令和元年度も杵島武雄地区労福協では、このようなイベント等を通じて会員の親睦を深め労働者福祉向上に取り組めます。

▶▶ 奨学金に関する「全国一斉相談会」開催 ◀◀

開催日時 2019年12月6日(金) 13時より19時

(電話による相談を中心とします。)

2019年12月7日(土) 10時より17時

(電話相談及び弁護士等専門家による面談相談) 尚、専門家による相談は13時より15時で予約制とします。

開催場所 佐賀県労働者福祉協議会事務所

対応者 弁護士、司法書士、サポートセンター相談員他

相談内容 返済額を見直したい方、個人連帯保証人を外したい方、返済期間を見直したい方、返済に悩んでいる方等、奨学金返済に関わる相談。

フリーダイヤル 0120-931-536 (ライフサポートセンターさか)

医療費を節約するには？

医療費が支払われないのご相談があります。低年金の方のご相談です。まずは、家計を見直し、無駄がないかをチェックすることが必要です。県内でも家計相談支援事業を行っているところがありますので是非ご相談を。医療費の節約については、

- ①入院は月をまたがないよう病院と相談
- ②かかりつけ医を持ち専門医にかかる前に必ず紹介状を
- ③時間外の受診は控える
- ④ジェネリック医薬品を申し込むなどです。

ライフサポートセンターは多種多様な相談を毎日(月曜日～

金曜日)9時～17時30分まで受けています。さらに毎月1回第3日曜日に弁護士による無料法律相談会を開催しています。生活困窮、相続、労働問題、金銭トラブルなど困った時は一人で悩まず下記フリーダイヤルにお気軽にご相談下さい。無料法律相談会の日程は下記のとおりです。事前の予約をお願いします。

0120-931-536

無料法律相談会開催日程 (事前予約が必要)

第85回 2019年12月15日(日) 午後1時～4時

第86回 2020年 1月19日(日) 午後1時～4時

*2020年2月以降も開催します。

九州ろうきん

県ろうきん友の会 グラウンドゴルフ大会が開催されました!!

10月8日（火）、佐賀市の佐賀市民運動広場において、第28回佐賀県ろうきん友の会グラウンドゴルフ大会が開催されました。

当日は天候に恵まれた気持ちのよい秋晴れの中、各地区予選を勝ち抜いた22チーム約130名の参加のもと熱戦が繰り広げられ、伊万里地区Aチームの優勝で幕を閉じました。

県内全域から参加された皆さんは、活き活きとプレーしながら親睦を深められ、秋の恒例行事となったグラウンドゴルフを満喫されていました。



こくみん共済 coop〈全労済〉からのお知らせ

こくみん共済 NEWS



当日の様子

佐賀さいこうフェス2019 『親子で缶バッチ作り体験ブース』 を出展しました!

10月19日(土)・20日(日)に、音楽やアート、グルメを通して佐賀の魅力に触れる「佐賀さいこうフェス」(於:佐賀県立博物館周辺)が開催され、会場には2日間で約6万人が来場し、にぎわいました。

当会では会場のキッズゾーンにおいて、「親子で缶バッチ作り体験ブース」を出展しました。ブースでは、ご当地ピットくん(当会公式キャラクター)のイラストに塗り絵をして世界に1つだけの缶バッチを作る体験やお子さまの医療費助成制度に関するアンケート、メガモッツ(当会の佐賀独自CMに出演中のお笑いコンビ)との記念撮影を約900組の親子連れに楽しんでいただき、「こくみん共済 coop」を知っていただく良いきっかけとなりました。ご来場の多くの皆さまに改めて御礼申し上げます。

今後とも、こくみん共済coop〈全労済〉佐賀推進本部は、地域の皆さまに愛される生協を目指し、様々な取り組みを展開してまいります。



缶バッチ(佐賀バルーンピットくん)▶



2019

2020

11/1金 ▶ 2/29土

※但し、年末・年始は除きます。
 ※旅館・ホテルによっては、設定期間を延長・短縮する場合があります。

勤労者旅行会がおすすめする

佐賀県6旅館・ホテル／長崎県3旅館・ホテル

佐賀県 佐賀市内／四季彩ホテル千代田館
 川上峽／ホテル龍登園
 武雄／武雄センチュリーホテル、ホテル春慶屋
 嬉野／ホテル華翠苑、茶心の宿 和楽園

長崎県 長崎市内／稲佐山観光ホテル、矢太楼・矢太楼南館
 島原／ホテル南風楼

抽選で、佐賀・長崎県内協定旅館にて
 @3,000円以上の食事、宴会、宿泊された
 お客様に当たる

トラベル
 クーポン **3万円・1組!!**

佐賀県内協定旅館に、ご宿泊の
 お客様にもれなく進呈

共通ご入浴券!!

全国勤労者旅行会連合会協定旅館協力会
九州地区 合同キャンペーン

九州内協定旅館で@3,000円以上の食事・宴会・
 宿泊されると抽選で当たる

全 勤 旅

★ペア宿泊券…………… 16本

★ギフト券(1万円)… 8本

★ギフト券(5千円)… 16本

詳しいプラン内容を記載した書面をお渡し致しますので、事前にご確認の上お申し込みください。

(一社)全国旅行業協会会員 佐賀県知事登録第3-32

お問い合わせ
 お申し込みは

佐賀勤労者旅行会

☎ 0952-32-1243
 FAX 32-1224

ニュース・ワード ブライダル音楽

結婚披露宴などの
 会場で流したりする
 BGM演出用の商
 業音楽のことです。

これは映像業者
 や結婚式場を通じて、日本音楽著作権協会
 (JASRAC) に許諾の申請がされ、こうした
 音楽の著作権や著作隣接権の使用料が支払
 われてきました。[1曲200円] など曲数に応
 じて少額の料金を徴収する仕組みです。

10月に新料金体系が制定されました。

今後は1回の式ごとの「定額」制(包括使
 用料)にすることも検討中。実質的に値上げ
 になる恐れも指摘され
 ており、JASRACは
 10月1日から利便性や
 コストを検証するため、
 少数の事業者を対象
 に実証実験を行ってい
 ます。



包括
 使用料を

宿泊・食事引換券(1名様)、 図書カード(5名様)が当たる プレゼントクイズ クイズ 「〇新年会プラン」

宿泊・食事引換券プレゼントクイズを行いますので応募ください。

▼答えはハガキで解答、住所(〒)、電話、氏名、組合又は職業名を。
 応募はお一人様一枚にてお願いします。

▼送り先:〒840-0804 佐賀市神野東4-7-3 勤労者旅行会

▼締切り:12月31日(消印有効)

▼当選者発表:2月号紙上

▼協定旅館 (唐津)シーサイドホテル
 (嬉野)華翠苑、和楽園
 (武雄)武雄センチュリーホテル、春慶屋
 (川上峽)龍登園 (佐賀)千代田館

▼当選者発表 (9月号正解) フ

応募総数40通で、全員正解でした。厳正抽選の結果、宿泊・食
 事引換券は、澤野兵造(全水道佐賀)、図書カードは、深堀慎二
 (SUMCO労組長浜支部)、三原弘規(伊万里特別支援学校)、金
 子しのぶ(看護師)、古川きり子(嬉野市職労)、川内柚佳(自治労
 からつ)様が当選されました。おめでとうございます。後日、宿
 泊・食事引換券(1万円相当)、図書カード(千円相当)を送ります。

当社は、ご応募いただきましたお客様の個人情報をお客様と
 の連絡及び、景品の送付のための手続きに必要な範囲内で利
 用させていただきます。

「言いたい劇場」 小菅リヤ子

